

中央労働金庫

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台2-5

☎03-3293-1611(代)

<http://chuo.rokin.com>

商品・サービスについてのお問い合わせ

ハロー 〈ろうきん〉コール
☎0120-86-6956

(営業時間:月~金9:00~18:00/土日祝休)

表示について

- 当金庫においては中間決算は法定されていませんので、会計監査人監査の対象となっておりません。表示の計算値等は、内部規定に基づき期末決算(3月末)に準じて算出した概算値です。
- 本誌に記載した計数等は、原則として表示単位未満の端数を切り捨てています。このため、科目の合計数値と合計欄の数値が一致しないことがあります。また、比率等は原則として小数点第3位を切り捨てて、第2位までを表示しています。



〈中央ろうきん〉
2015年9月期
仮決算のご報告
REPORT



この冊子はFSC認証紙および環境にやさしい植物油インキを使用し、印刷工程で有害廃液を出さない水なし印刷方式で印刷しています。また、環境に配慮し、綴じ金具を使わずに製本を行っています。

〈中央ろうきん〉の基本姿勢

〈中央ろうきん〉の最新情報をお届けします。

この冊子は〈中央ろうきん〉の2015年度仮決算(2015年4月1日から同年9月30日)における経営内容をとりまとめたものです。〈中央ろうきん〉では経営状況を正確に把握して堅実な経営を行うため、決算経理要領等の内部規定に基づき、期末決算(3月末)に準じた仮決算を行っています。仮決算内容の開示は法的に義務づけられたものではありませんが、〈中央ろうきん〉の最新の経営内容を広く会員・利用者の皆様にご理解いただけるよう、自主的に行うものです。

〈ろうきん〉は、働く人の豊かな暮らしを応援します。

働く人のための金融機関です

〈ろうきん〉は、働く仲間がお互いを助け合うために作った協同組織の金融機関です。働く人たちの暮らしを支え、快適な社会づくりに寄与することをめざしています。

営利を目的としない金融機関です

〈ろうきん〉は、営利を目的とせず、公平・民主的に運営されています。この運営が共感を呼び、全国で1,000万人の方々にご利用されています。

生活者本位の金融機関です

〈ろうきん〉は、皆様の暮らしを第一に考えた商品・サービスをご提供しています。また、お預かりした預金は働く仲間のより豊かな暮らしのために役立てられています。

■〈ろうきん〉の目的や事業の原則は法律で定められています。

労働金庫法は、労働金庫及び労働金庫連合会の設立、組織・事業等に関する根拠法です。
労働金庫法には、目的(第1条)や事業の原則(第5条)をはじめ、金庫運営全般に関する規定がおかれています。

〈中央ろうきん〉の概要		(2015年9月末現在)
名称	中央労働金庫	常勤役員数 2,494人
代表者	理事長 吉田 正和	総預金残高 5兆6,288億円
本店所在地	東京都千代田区神田駿河台2-5	貸出金残高 3兆6,445億円
電話番号	03-3293-1611(代)	設立 1952年4月25日 (2001年4月1日合併)
ホームページ	http://chuo.rokin.com	事業エリア 茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨
店舗数	149店舗 本支店 130 出張所 17 仮想店舗 2	

〈中央ろうきん〉のCSR・社会貢献活動への取り組み

〈中央ろうきん〉はCSRを経営課題の一つと位置づけ、「ろうきんらしい」CSR活動を展開するため、2013年度に『CSR基本方針』を策定しました。

「働く人の助け合いの福祉金融機関」である〈ろうきん〉の原点を大切に、今後、より一層、会員・組合員の皆様の信頼に応えるCSR活動を実践してまいります。

〈中央ろうきん〉のCSR基本方針(概要)

大切にしたいこと - CSR Value -

I 会員・組合員とともに

—〈ろうきん〉の原点—

〈中央ろうきん〉は、共助の資金循環を通じて「共生社会」の実現をめざす。〈ろうきん〉の原点を大切にします。

II 地域社会とともに

—地域社会との対話—

〈中央ろうきん〉は、人と人、人と地域とのつながり・共感を醸成する地域社会との対話を大切に、働く人を取り巻く社会的課題の解決に取り組みます。

III 金庫職員とともに

—職員の働きがい・自己実現—

〈中央ろうきん〉は、職員一人ひとりの働きがいや自己実現を大切に、活気溢れる組織づくり・組織運営に取り組みます。



● お客様参加型社会貢献活動の取り組み

■ ピンクリボン運動への取り組み

2011年9月より取り組んでいるピンクリボン運動は、〈中央ろうきん〉のご利用者が全国のろうきんATM・セブン銀行ATMを〈中央ろうきん〉のカードで利用する際、入出金1件(カードローンも含む)につき1円を〈中央ろうきん〉が負担し、公益財団法人日本対がん協会が設置する「乳がんをなくす ほほえみ基金」に寄付する取り組みです。2015年度上期の寄付金額は9,960,908円で、2011年9月から2015年9月までの合計寄付額は74,166,185円となりました。寄付金は、マンモグラフィ等の乳がん検診機器の整備、無料がん相談等の患者支援、啓発運動等に役立てられています。



■ ろうきんエコブック制度『Re Book(リブック)』の取り組み

『Re Book(リブック)』は、〈中央ろうきん〉と会員である労働組合・生活協同組合とその組合員の皆様とがともに取り組む、新しい社会貢献の仕組みとして2010年6月に創設しました。おもに、知的障がいのある方や、自閉症の症状を抱えた方々が行う本のネット販売事業を支援する取り組みです。会員の皆様から送られてきた古本は、〈中央ろうきん〉の精神障がい者雇用セクションにて、受取・整理・保管、リ・ブック協会への送付作業を行っています。障がいの有無にかかわらず、社会に参加することができる仕組みづくりは、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的」としている「ろうきんの理念」に合致しています。取り組み開始の2010年6月から2015年9月までに93,609冊を寄贈しました。



預金・貸出金ともに、多くの皆様にご利用いただいています。

● 預金・貸出金残高

〈中央ろうきん〉の総預金残高（譲渡性預金を含む）は上半期中に1,131億円増加し、**5兆6,288億円**となりました。このうち、個人預金は582億円増加して、4兆3,053億円となりました。

一方、貸出金残高は上半期中に55億円減少して、**3兆6,445億円**となりました。

その結果、2015年9月末の預貸率は、64.74%となりました。

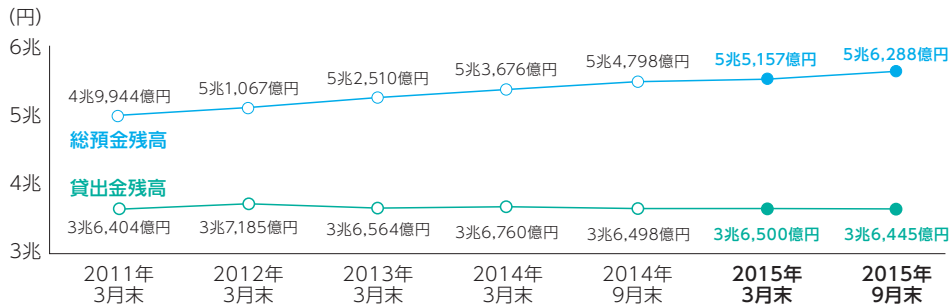
総預金残高
5兆6,288億円

※2015年9月末

貸出金残高
3兆6,445億円

※2015年9月末

総預金・貸出金残高の推移



〈中央ろうきん〉と全国ろうきんの概要

(2015年9月末)

	中央ろうきん	全国ろうきん(13金庫)
総預金残高	5兆6,288億円	18兆5,897億円
貸出金残高	3兆6,445億円	11兆8,802億円
出資金	292億円	958億円
団体会員数	13,206会員	54,468会員
間接構成員数	3,281,497人	10,382,197人
常勤役員数	2,494人	11,222人
店舗数	149店舗 ^(注)	640店舗

(注)〈中央ろうきん〉の店舗数には、仮想店舗(インターネット中央支店・中央ふれあい第一支店)を含みます。

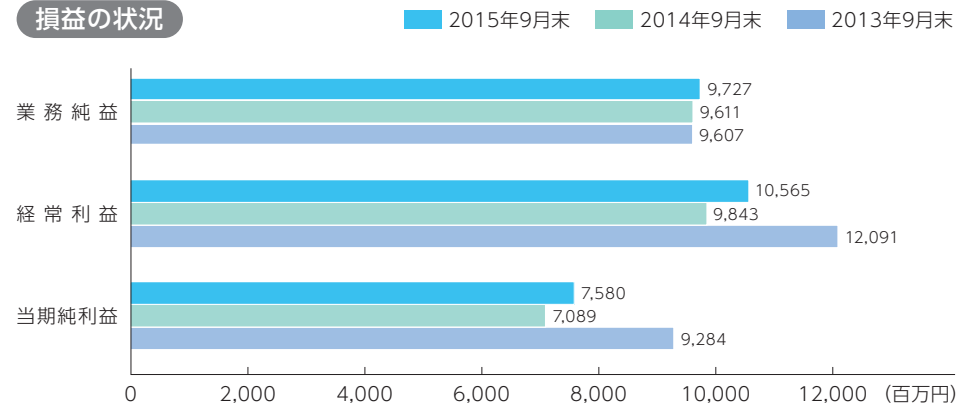
※全国ろうきんは速報値

● 損益の状況

貸出金利回りの低下により預貸金利息収支が減少したものの、有価証券利息配当金の増加や経費の減少により、コア業務純益は前年同期比12億円増益の91億円となりました。また、債券売却損益を考慮した業務純益では前年同期並みの97億円となりました。

経常利益は前年同期比7億円増益の105億円となり、最終の当期純利益は同4億円増益の75億円となりました。

損益の状況



お預かりした預金の使い道

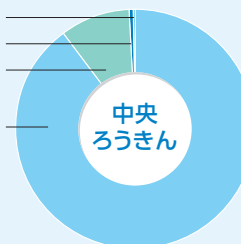
〈中央ろうきん〉は、営利を目的としない金融機関です。皆様からお預かりした預金の使い方も一般の銀行とは違います。銀行が60%以上を企業に融資しているのに対し、〈中央ろうきん〉は、99.48%と、そのほとんどを個人のおお客様にご融資。働く人たちの生活に役立てられています。

個人のおお客様へのご融資
(生活資金+一般住宅資金)
99.48%

● 貸出金の使途別割合

生協資金 0.04%
福利共済資金 0.46%
生活資金 9.29%

一般住宅資金 90.19%



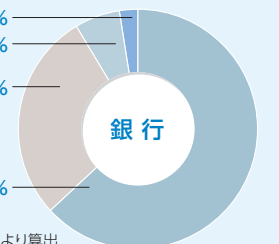
● 銀行融資の貸出先別割合

その他 2.36%
地方公共団体 6.07%

個人 28.48%

企業 63.07%

※2015年6月末/
日銀ホームページ資料より算出



※2015年9月末

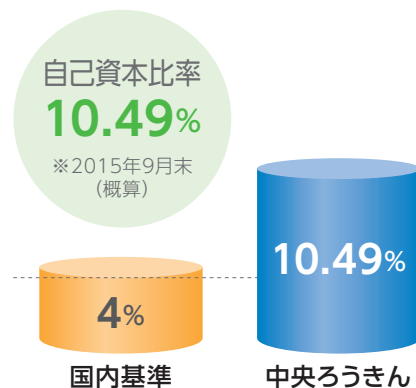
経営体力を強め、健全性の保持に努めています。

● 経営体力

自己資本比率は、金融機関の自己資本の状況が適当であるかどうかを判断するための基準として法令により定められた指標です。

〈中央ろうきん〉のように国内業務のみを行う金融機関の自己資本比率は法令で4%以上(国内基準)であることが求められています。

〈中央ろうきん〉の2015年9月末の自己資本比率は**10.49%**(概算)となっています。つまり、安心してお取引いただける金融機関であることを表しています。



単体自己資本比率

項目	2015年9月末(概算)	2015年3月末	2014年9月末(概算)
コア資本に係る基礎項目の額 (A)	273,959	266,383	265,814
コア資本に係る調整項目の額 (B)	114	118	-
自己資本の額 (A)-(B)=(C)	273,845	266,264	265,814
リスク・アセット等の額の合計額 (D)	2,608,451	2,594,110	2,566,023
自己資本比率 (C)/(D)	10.49%	10.26%	10.35%

(注) 当金庫においては中間決算は法定されておきませんが、内部規定に基づき期末決算(3月末)に準じた仮決算を行っており、ます。上記の2015年9月末(概算)の自己資本比率はこの仮決算結果に基づいて算出した概算値です。

● 経営の健全性

経営の健全性をはかる一つの指標としてリスク管理債権比率があります。リスク管理債権とは、何らかの理由により約定どおりの返済が困難な取引先に対する貸出金のことです。リスク管理債権比率とは、貸出金残高に対してリスク管理債権額がどれだけあるかを示したものです。この比率が低いほど、資産の健全性が高いことを示しています。〈中央ろうきん〉の2015年9月末のリスク管理債権比率は**0.73%**(概算)とわけて低く、健全性の高さが数値に表れています。

リスク管理債権比率
0.73%
※2015年9月末(概算)

リスク管理債権比率

項目	2015年9月末(概算)	2015年3月末	2014年9月末(概算)
破綻先債権 (A)	1,246	1,068	1,218
延滞債権 (B)	23,375	23,534	24,915
3ヵ月以上延滞債権 (C)	1,351	1,400	1,394
貸出条件緩和債権 (D)	739	800	852
リスク管理債権合計 (A)+(B)+(C)+(D)=(E)	26,713	26,803	28,380
貸出金残高 (F)	3,644,540	3,650,097	3,649,825
リスク管理債権比率 (E)/(F)	0.73%	0.73%	0.77%

金融再生法ベースの開示債権

債権区分	2015年9月末(概算)	2015年3月末	2014年9月末(概算)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (A)	6,065	5,570	6,319
危険債権 (B)	20,009	20,603	21,485
要管理債権 (C)	2,091	2,200	2,246
金融再生法ベースの開示債権合計 (A)+(B)+(C)=(D)	28,165	28,375	30,052
正常債権 (E)	3,621,319	3,627,036	3,625,265
合計 (D)+(E)=(F)	3,649,484	3,655,411	3,655,317
金融再生法ベースの開示債権比率 (D)/(F)	0.77%	0.77%	0.82%

(注) 金融再生法ベースの開示債権では、貸出金のほか、債務保証見返、与信関係未収利息、仮払金等を含みます。

働く人たちの金融機関として 経営基盤の充実に努めています。

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	2015年9月末	2015年3月末
資産の部		
現金	35,371,127	33,103,334
預 け 金	1,625,706,699	1,575,824,434
コ ー ル ー ン	20,629,000	20,000,000
金 銭 の 信 託	1,946,265	2,001,887
有 価 証 券	569,763,836	503,651,029
貸 出 金	3,644,540,390	3,650,097,618
そ の 他 資 産	44,679,017	45,684,126
有 形 固 定 資 産	36,183,195	36,556,042
無 形 固 定 資 産	570,152	594,550
繰 延 税 金 資 産	1,790,865	575,521
債 務 保 証 見 返	2,363,907	2,565,039
貸 倒 引 当 金	△9,598,567	△9,769,668
(うち個別貸倒引当金)	(△2,113,366)	(△2,287,366)
資 産 の 部 合 計	5,973,945,891	5,860,883,918
負債の部		
預 金 積 金	5,210,488,009	5,121,455,049
譲 渡 性 預 金	418,351,622	394,277,150
借 入 金	23,723,961	23,700,000
そ の 他 負 債	21,954,574	24,661,765
代 理 業 務 助 定	35,233	45,566
賞 与 引 当 金	1,869,128	1,744,087
退 職 給 付 引 当 金	15,615,701	15,293,944
睡眠預金払戻損失引当金	341,206	341,206
再評価に係る繰延税金負債	1,857,120	1,857,120
債 務 保 証	2,363,907	2,565,039
負 債 の 部 合 計	5,696,600,466	5,585,940,930
純資産の部		
出 資 金	29,200,382	29,207,727
優 先 出 資 申 込 証 拠 金	-	-
資 本 剰 余 金	-	-
利 益 剰 余 金	235,659,731	230,184,417
そ の 他 利 益 剰 余 金	29,332,478	29,332,478
特 別 積 立 金	206,327,253	200,851,939
当 期 未 処 分 剰 余 金	196,105,548	187,105,601
会 員 勘 定 合 計	10,221,704	13,746,338
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	264,860,113	259,392,144
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	14,081,416	17,432,764
土 地 再 評 価 差 額 金	△3,723,865	△4,009,682
評 価 換 算 差 額 等 合 計	2,127,761	2,127,761
純 資 産 の 部 合 計	12,485,311	15,550,842
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	277,345,425	274,942,987
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	5,973,945,891	5,860,883,918

●預金種類別構成比



●有価証券の種類別構成比



損益計算書

(単位:千円)

科 目	2015年度仮決算	2014年度仮決算
経常収益	45,134,878	45,629,458
資金運用収益	39,560,136	39,527,351
(うち貸出金利息)	(30,065,037)	(31,375,839)
(うち預け金利息)	(3,406,649)	(3,658,554)
(うち有価証券利息配当金)	(3,371,572)	(2,138,640)
役員取引等収益	1,741,370	1,808,822
その他の業務収益	2,727,257	3,700,415
その他の経常収益	1,106,113	592,868
経常費用	34,569,313	35,786,165
資金調達費用	3,576,545	3,786,836
(うち預金利息)	(2,575,866)	(2,744,967)
役員取引等費用	5,112,001	5,008,033
その他の業務費用	13,822	12,487
経常経常費用	25,721,614	26,864,019
その他経常費用	145,329	114,788
経常利益	10,565,565	9,843,292
特別利益	-	7,984
特別損失	26,074	21,360
税引前当期純利益	10,539,490	9,829,915
法人税、住民税及び事業税	2,987,468	2,818,238
法人税等調整額	△28,508	△77,953
法人税等調整額計	2,958,960	2,740,285
当期純利益	7,580,530	7,089,630
繰越金(当期首残高)	2,641,174	3,047,206
当期末処分剰余金	10,221,704	10,136,836

有価証券の時価情報

貸借対照表に時価を反映させるもの

(参考) (単位:百万円)

項目	2015年9月末				2015年3月末				2014年9月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	569,635	19,533	22,309	2,776	503,522	24,181	24,299	117	413,554	14,276	14,304	27
株式	15,283	△706	346	1,053	11,763	1,676	1,676	-	6,568	402	418	15
債券	490,666	15,904	15,917	12	435,627	14,977	14,996	19	370,585	9,772	9,783	11
その他の証券	63,685	4,335	6,045	1,710	56,132	7,528	7,626	97	36,399	4,102	4,102	0
うち外国証券	48,640	4,944	5,946	1,001	43,742	6,963	6,997	33	30,807	3,898	3,898	-

(注1) 「評価差額」及び「うち益・損」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しています。

(注2) 売買目的有価証券については該当ありません。

貸借対照表に時価を反映させないもの

(参考) (単位:百万円)

項目	2015年9月末				2015年3月末				2014年9月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	1,219	6	6	-
譲渡性預け金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・子法人等株式	115	-	-	-	115	-	-	-	115	-	-	-
非上場株式	13	-	-	-	13	-	-	-	13	-	-	-

(注3) 「含み損益」及び「うち益・損」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しています。

多彩な商品・サービスで、皆様の暮らしをサポートします。

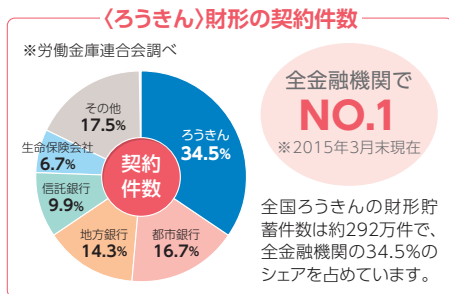
● 〈中央ろうきん〉の財形貯蓄

財形貯蓄は、「一般財形」「財形住宅」「財形年金」の3タイプ。便利な一般財形と有利な非課税財形(住宅・年金)とのセット契約で、将来の資金づくりにお役立てください。

(注)お勤め先によりご利用いただけません。

商品名	期間	ご利用のポイント
財形貯蓄		
一般財形	3年以上	積立を継続しながら、1年たてば必要な額を払い戻すことが可能。
財形住宅*	5年以上	住宅の新築・購入・増改築の資金に。
財形年金*	5年以上	将来に備えた私的年金の形成に。

*財形住宅と財形年金を合わせて、550万円までの貯蓄残高のお利息に税金がかかりません。



● キャッシュバックサービス

■ カード引出し手数料

他行等ATM・CDご利用時のカード引出し手数料をキャッシュバック!

〈中央ろうきん〉のキャッシュカードでゆうちょ銀行・銀行・コンビニ等のATM(注)・CDから引出しされた場合、所定の利用手数料がかかりますが、この手数料を即時にお客様の〈中央ろうきん〉ご利用口座へお戻しします。

サービス概要

対象取引	・普通預金口座・貯蓄預金口座の引出し ・カードローン(マイプラン)の引出し
キャッシュバック回数	制限はありません。
キャッシュバック時期	即時にお客様の〈中央ろうきん〉ご利用口座へ入金します。

■ 振込手数料(インターネット/モバイルバンキング)

インターネット/モバイルバンキングによる振込手数料をキャッシュバック!

給与振込または年金受取を〈中央ろうきん〉にご指定の方が、インターネット/モバイルバンキングで振込された場合にかかる振込手数料を、普通預金口座へお戻しします。

サービス概要

対象取引	インターネット/モバイルバンキング(普通預金)による、〈中央ろうきん〉本支店及び他行への振込。ただし、給与振込または年金受取を〈中央ろうきん〉にご指定いただいている方に限ります。
キャッシュバック回数	お1人様あたり1ヵ月につき、日付・時刻の早い順に3回までとなります。
キャッシュバック時期	振込手数料は毎月分をまとめて、翌月20日(休業日の場合は前営業日)に、お客様の〈中央ろうきん〉普通預金口座へ入金します。

※当金庫のシステムにて判定可能なご契約に限りします。

※個人のお客様が対象となります。

―(注)ATM利用提携―

〈中央ろうきん〉のキャッシュカードは、セブン-イレブンやイトーヨーカドー等の店舗に設置されているセブン銀行のATM、イオンやマックスバリュ等の店舗に設置されているイオン銀行のATMでもご利用いただけます。

※ATMが設置されていない地域・店舗もあります。また、ATMの稼働時間は、設置場所によりお取扱いが異なる場合があります。

● 住宅ローン(不動産担保ローン)

人生の大きな目標であるマイホーム購入、現在の生活スタイルに合わせたリフォーム計画、他の金融機関からの住宅ローンの借換え等、皆様のマイホームライフを応援します。

〈中央ろうきん〉住宅ローン3つのメリット

一部繰上げ返済手数料無料

※全額繰上げ返済は手数料が必要になる場合があります。

金利引下げ制度

※金利引下げの適用には条件があります。

最高1億円までの
団体信用生命保険つき
※融資額の範囲内となります。

商品名	融資金額	期間	ご利用のポイント
住宅ローン	最高1億円	最長35年	マイホームの新築・購入・増改築資金等にご利用いただけます。
借換・買替ローン	最高1億円	最長35年	住宅ローンの借換えや自宅の買替えの資金にご利用いただけます。
住宅ローン「フラット35」	最高8,000万円	15年~35年	住宅の建設資金、新築・中古住宅の購入資金や、住宅ローンの借換え資金にもご利用いただけます。

● カードローン(マイプラン)

いざという時の急な出費から、旅行・ショッピング等の費用まで、ご融資限度額(極度額)の範囲で繰り返しご利用いただけます。

商品名	融資金額	期間	ご利用のポイント
マイプラン	最高500万円 (所属会員により異なります)	1年毎の自動更新	融資限度額(極度額)の範囲で繰り返し利用できるカードローン。旅行やショッピングなどお使いみちは自由。また提携施設で割引サービスが受けられます。※事業資金・投機目的にはご利用いただけません。※他行、他社資金からの借換えも団体会員の皆様に限り、2016年3月末までご利用いただけます。※提携施設については、〈中央ろうきん〉ホームページでご確認いただけます。

● 無担保ローン

〈中央ろうきん〉では、「カーライフローン」「教育ローン」「リフォームローン」等、多彩な無担保ローンをご用意し、皆様のライフステージごとの夢の実現を応援します。

商品名	融資金額	期間	ご利用のポイント
カーライフローン	最高1,000万円	最長10年	マイカーに関する費用(購入・修理・車検費用等)や、他行の自動車ローンの借換え等にご利用いただけます。
教育ローン(注1) (カード型)	最高1,000万円	最長20年 (カードご利用期間(最長7年)を含みます)	小学校から大学・専門学校までの受験料や入学金、授業料等に、また他行の教育ローンの借換えにもご利用いただけます。※資金使途が借換え資金のみの場合は、証書貸付型にてお申込みください。
教育ローン (証書貸付型)	最高1,000万円	最長15年(注2) (元金償還期間(最長5年)を含みます)	
リフォームローン	最高1,000万円	最長15年 (「固定金利型」は最長10年)	●リフォームコース/マイホームのリフォームや増改築費用に。 ●住宅購入関連コース/マイホームの購入や新築費用に。 ●借換えコース/他の金融機関等で利用している住宅ローンの借換え費用に。

(注1)教育ローン(カード型)は、団体会員または生協会員の方のみのお取扱いとなります。

(注2)教育ローン(証書貸付型)は、返済期間10年以内の場合と10年超の場合で適用金利が異なります。

上記以外にも各種商品・サービスをご用意しています。お気軽に〈中央ろうきん〉営業店またはお客様相談デスク ☎0120-86-6956(受付時間:平日9:00~18:00、土・日・祝日休)までお問い合わせください。

ろうきんダイレクトヘルプデスク ☎0120-698-956 受付時間:9:00~24:00 ※1月1日~1月3日はご利用いただけません。 ※「Happyマナーデー(成人の日・海の日・敬老の日・体育の日)の前日は9:00~20:00となります。

(2015年10月現在)